

— 来年、売茶翁生誕350年を迎えるにあたり —



高遊外売茶翁(1675-1763)

62歳のころ、高僧の身分を捨てて京都でお茶売りの商人になり、禅を説きながら世の中の出来事などを語った人物。煎茶の祖として知られています。

売茶翁 と若冲

交流の中で磨かれた芸術の美に迫る

日時

11月29日[金] 13:30-15:30
(13:00開場)

会場

旧古賀銀行(佐賀市歴史民俗館)

〒840-0823 佐賀県佐賀市柳町2番9号

入場
無料

定員
150名

(当日先着順)

※事前予約は
できません。

佐賀が生んだ売茶翁は、京都で様々な人に影響を与えました。売茶翁との交流の中で自分の芸術を磨いたのが、奇想の画家として高い人気を誇る絵師、伊藤若冲です。

今回は売茶翁が「神に通じる」とまで絶賛した若冲の技を、現代日本で最高の筆技を持ち、「若冲がライバル」として目下「令和の動植絵」を制作中の南宗画士・岡原闘鶴氏によるライブペインティングと、研究者の村田隆志氏によるレクチャーで売茶翁と若冲到ります。

レクチャー

売茶翁と若冲、
2人の交流の中で磨かれた芸術の美について、
村田教授が分かりやすく説明します。

大阪国際大学教授 村田 隆志氏

専門分野は、日本美術史、書道史、アートマネジメントなど。
NHKドラマ「ライジング若冲」で絵画監修を担当。



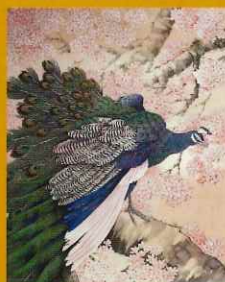
ライブペインティング

ステージ上で即興的に絵を仕上げる席画を行います。



南宗画士 岡原 闘鶴氏

各種展覧会で入選多数。「南画游神会」
「東方水墨画協会」を主宰し、伝統日本
画の研究と技を伝える活動を全国各地で
精力的に行っている。広島県在住。



*ライブペインティングで描き上げた作品は、肥前通仙亭にて期間限定で展示いたします。

お問い合わせ

肥前通仙亭

Tel.0952(65)2152

〒840-0831 佐賀市松原4丁目6番18号

ホームページ▶



[開館時間] 9:00~17:00 [休館日] 月曜(祝日の場合は翌日)



令和6年度
さが文化芸術活動
サポート補助金事業

【主催】NPO法人 高遊外売茶翁顕彰会

【後援】佐賀市